



2011年11月
IML株式会社

製薬企業様向けセミナーを開催しました

この度、IML株式会社では、これから大きく変化していく医薬品産業において、この先どのような方向に舵を取ればよいのかをテーマに、製薬企業様向けセミナーを開催しました。

<セミナープログラム>

日時:2011年11月15日(火)16:00~17:30

場所:八重洲富士屋ホテル

1.開会の辞

IML株式会社 代表取締役社長 佐藤 克幸

2.情報提供・IMLの取り組みについて

IML株式会社 CSO事業本部営業部長 遠藤 伸彦

3.講演

『頻回訪問型から自社品の付加価値を作り出すMR活動へ転換するには』

海外文献サービス(株) 佐藤 龍太郎 先生

(講師プロフィール)海外文献サービス株式会社代表取締役。NPO 法人医療制度研究会理事。税務大学、中央大学法学部卒。MRさん向け通信教育AMRプログラムに従事後、海外文献サービス(株)を設立。文献のサーチャー、翻訳を皮切りとして、以後、助っ人プレゼンター、新薬のキービジュアル、プロモーション資材、MRさん向け研修資材、データ解析等に従事。現在、月刊マンスリーミクスに「営業スキル実践講座」を連載。

4.情報交換会 18:00~

今回の講演では、「頻回訪問型から自社品の付加価値を作り出すMR活動へ転換するには」という演題で、2012年度のプロモーションコード改革により接待等が厳しく制限される中で、MR活動はどうあるべきなのかを、佐藤先生に分かりやすく解説していただきました。

また、セミナー終了後の情報交換会にも大勢の方にご参加いただき、意見交換をさせていただきました。

